

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	セルフマネジメントと看護/障害のある患者の看護		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	10 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2学年		学期及び曜時限	前期	教室名	新館2.3階
担 当 教 員	川原 秀明	実務経験と その関連資格	看護師・保健師・看護学専任教員。心臓血管外科・循環器内科とICU等で病院に5年勤務。その後教員として8年勤務。			
《科目目標》 セルフマネジメントが必要な慢性病および生活習慣病をもつ成人を対象として、治癒過程の支援や療養生活支援/管理について理解する 傷害のある人の身体的・心理的・社会的特徴を理解し、生活の再構築への援助について理解する						
《成績評価の方法と基準》 【評価方法】 終講試験(50%)課題・授業態度(50%) 【評価基準】 優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 ナーシング・グラフィカ 成人看護学③セルフマネジメント 株式会社メディカ出版 ナーシング・グラフィカ 成人看護学⑥リハビリテーション 株式会社メディカ出版 ナーシング・グラフィカ 疾患と看護②循環器 株式会社メディカ出版 ナーシング・グラフィカ 疾患と看護④血液/アレルギー・膠原病/感染症 株式会社メディカ出版 ナーシング・グラフィカ 疾患と看護⑧腎/泌尿器/内分泌・代謝 株式会社メディカ出版 ナーシング・グラフィカ 疾患と看護⑨女性生殖器 株式会社メディカ出版						
《授業外における学習方法》 指定した教科書を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施し、前回授業内容について復習をしておくこと						
《履修に当たっての留意点》 グループワーク、意見交換や学びの確認・共有時間には活発に自分の思いを表現していくようにして下さい。授業に関するレポートを提出する場合は、提出期限・提出時間を守って下さい。遅れての提出は、受け付けません。授業での課題は点数化しますので守らなければ点数加算されないことを理解して下さい。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	慢性心不全とともに生きるセルフマネジメント支援を理解する		成人看護学 ③P.198～214 疾患と看護 ②循環器	教科書の該当箇所を読み、予習して授業に臨む 病態・治療に関しての復習をしておく	
	各コマにおける授業予定	慢性心不全とともに生きるセルフマネジメント支援 1. 慢性心不全の病態生理の復習 2. 慢性心不全のある患者に必要なとされるマネジメント				
第2回	授業を通じての到達目標	慢性心不全とともに生きるセルフマネジメント支援を理解する		成人看護学 ③P.198～214 疾患と看護 ②循環器	教科書の該当箇所を読み、予習して授業に臨む 病態・治療に関しての復習をしておく	
	各コマにおける授業予定	慢性心不全とともに生きるセルフマネジメント支援 1. 事例を通して、慢性心不全の患者のセルフマネジメントを支援する看護方法を学ぶ				
第3回	授業を通じての到達目標	膠原病(全身性エリテマトーデス)とともに生きるセルフマネジメント支援を理解する		成人看護学③ P.172～303 疾患と看護④ 血液/アレルギー・膠原病/感染症P.191～ P.199、P.228～ P.230、P.271～ P.274	教科書の該当箇所を読み、予習して授業に臨む 病態・治療に関しての復習をしておく	
	各コマにおける授業予定	1. 膠原病の理解 2. 事例を通して、膠原病(全身性エリテマトーデス)の患者のセルフマネジメントを支援する看護方法を学ぶ				
第4回	授業を通じての到達目標	前立腺肥大、前立腺がんの患者の看護を理解する		成人看護学 ③P.180～187 疾患と看護⑧ P.196～199、 P.225～ P.230、P.272～276	教科書の該当箇所を読んで予習し、泌尿器(前立腺)の復習をして授業に臨む	
	各コマにおける授業予定	1. 前立腺肥大、前立腺がんの理解 2. 前立腺がん患者の事例からセルフマネジメントを支援する看護方法を学ぶ				
第5回	授業を通じての到達目標	乳がん患者の看護を理解する		成人看護学 ③P.188～194 疾患と看護⑨ 女性生殖器 P.236～243、 P.335～P.338	教科書の該当箇所を読んで予習し、乳がんの復習をして授業に臨む	
	各コマにおける授業予定	1. 乳がんの理解 2. 乳がん患者の事例からセルフマネジメントを支援する看護方法を学ぶ				